

「みやぎ教育応援団」マッチング会議参加団体(9/1 現在)PR 文【大崎会場】

番号 団員名

※順不同

PR 文

1 株式会社ササキ

大和町に工場を置く、半導体や航空宇宙向けの最先端ワイヤーハーネス製造企業です。サステナビリティを軸に、工場見学や小中高生の職場体験、技術を伝える出前授業、インターンシップ受入など、教育支援活動に積極的に取り組んでいます。次世代を担う子どもたちに、電子技術やものづくりの楽しさとやりがいをお届けます。

2 日本公認会計士協会東北会

講師や指導者を派遣し会計教育に関する授業を行います。(授業時間は要相談)
会計的な発想は普段の生活や授業からは学ぶことのできない独特の視点を持っています。
子供の頃に会計教育に触れて少しでも興味や関心を持っていれば、お子様の知識を広めたり、今後の学習意欲の向上に役立てたりすることができるのではないかと考えています。

3 認定 NPO 法人 防災・減災サポートセンター

地形・地質の専門家で構成される自然災害の防災・減災を目指す NPO です。地域の防災マップと一緒に作り、自然災害に備えることを目標にしています。地域の地形から自然災害のリスクを読み取る方法をスマートフォン、ノート PC を使って学ぶ授業を提供できます。また、地震や浸水、土砂災害に関する授業もできます。

4 一般社団法人日本損害保険協会 東北支部

当協会では、高校生および小学生向けに次の教育プログラムを設けています。
【高校生】身の回りのリスクや備えを学べる金融教育の副教材(冊子・動画)を無償提供しています。
【小学生】防災・防犯・交通安全の観点で街歩きを行い、マップにまとめる実践的な安全教育プログラム「ぼうさい探検隊」を実施しています。

5 公益社団法人 宮城県看護協会

小・中・高校の教育の場に県内で活躍している現職の「看護職」が出向き、命の大切さや心身のセルフケアについて、自分の将来を「看護」に描くキャリア形成に向けて、先生方の教育活動を医療・看護の専門知見でバックアップします。探究学習の外部リソースも対応可能です。職業体験学習などもご相談いただけます。

6 産業人材対策課

宮城県内の小中学生を対象に、ものづくり体験等を通じて明確な勤労観や職業観を持った人材を育成するものです（地域ごとにNPO等に委託）。昨年度参加の小中学生からのアンケートでは、「ものづくりの仕事に対する興味関心は高まりましたか」との問いに対して、小中学生の85.8%から「とても高まった」、「高まった」と回答がありました。

7 幸風房

登米市で一人で活動しています。とにかく遊びです。

児童館、小学校、公民館等の依頼で、折り紙、紙ヒコーキ、竹とんぼ、折り鶴、凧作り等の工作指導を行なっています。

材料の一つから自分の手で作り上げ遊べる事を楽しみ学習してもらいたいと思っています。

8 仙台北税務署 税務広報広聴官(宮城県租税教育推進協議会事務局)

税務署では、県内の小・中・高等学校等へ租税教室の講師を派遣しています。講義型やグループワーク型のほか、関係機関との連携授業など、学校のご要望に応じた出前授業を提案します。また、主権者教育の一助として、租税を通じて社会への見方や考え方をともに学び、考える機会を提供します。租税教育にご興味のある方は、お問い合わせください。

9 金融リテラシー向上コンソーシアム

中学生から社会人まで、幅広い層へ講師を派遣し、「お金でつまずかない教育」をコンセプトに金融リテラシー向上のためのセミナーを無料で開催しています。内容は「生活設計・家計管理」「ローン・クレジット」「金融トラブル」に渡り、ご要望に沿った内容にカスタマイズも可能となっています。

上記の団体は9月1日（火）まで申込みいただいたもので、参加団体の申込みは、今後も引き続き行っております。随時、Webで更新しますので、ご確認ください！

